

なやクリニック

◆◆◆ 子育て通信 ◆◆◆

「赤ちゃんの便」

母乳栄養の赤ちゃんの便は、黄金色のペースト状で、おむつにくっついったりしみたりします。おまけにおむつを開けるたびにしていることが、よくありますので下痢かどうかを、便の軟らかさや回数だけで判断することはできません。

回数は多いけれど、ほとんどはおむつが少し汚れているだけで、おむつからはみ出るような大量うんちは日に1～2回であれば、下痢とは言いません。

赤ちゃんの機嫌も良く、体重増加も順調であれば、全く心配ありません。こんなに便が出ていた赤ちゃんが、1ヶ月過ぎると2～3日便が出なくなることがよくあります。3日位出なくても、便は柔らかいのが普通です。この間、赤ちゃんが機嫌良く、母乳の飲みも変わらず、吐くのが増えるのでなければ、大丈夫です。こんな状態が離乳食開始してもしばらく続くことは珍しくありません。

人工栄養の赤ちゃんの便は、粘土のような硬さで、あまりおむつにくっつきません。時に緑色だったりするので、驚かれることがありますが、心配ありません。

よく飲む赤ちゃんの便の中に白いブツブツがあると、飲み過ぎによる不消化便だと思って、ミルクの量を減らすお母さんがおられますが、その必要はありません。便の回数も1日1～3回くらいのことが多いですが、2日に1回のこともあります。ただ母乳と違って、便が硬くなりやすいので、2日以上出ていなければ、刺激をしたりして、排便を促しましょう。便秘がちで硬いころころの便がでて、排便時痛がるようであれば、かかりつけの小児科医に相談されることをお勧めします。

気になる便が出た場合には、口で説明しても正確には伝わりにくいですから、受診時には便の付いたおむつを持っていくか、写真にとったものを見てもらうようにしましょう。

